



参加者募集!

研修・イベントのご案内

身近な地域で活動してみませんか?

お気軽にお申込みください!



地域なんでも相談員養成研修

地域なんでも相談員とは?



地域のちょっと気になること・心配ごとを、地域福祉コーディネーターやわがまち支えあい協議会へつなぎ、課題を共有し、解決に向けて一緒に考えていく役割、地域で孤立しがちな方を対象に、生活状況の変化などによる生活課題を早期に発見し、円滑な支援につながるよう、定期的に訪問し、見守り・声掛けをする役割があります。研修は全4日間のプログラムになっており、座学やワーク、地域活動への体験参加等を通して地域なんでも相談員として地域で活動するスキルを学びます。

日時	内容
1日目 9月2日(土) 10:00~15:00 ※昼休憩含む	①地域なんでも相談員の役割 相談員としての気づきのポイント他 ②傾聴講座(講師:日本産業カウンセラー協会) 困りごとを抱えた方の話を聞くために必要な技術や話の聞き方を学ぶ
2日目 9月16日(土) 10:00~12:00	③一人の困りごとから、地域での支えあいを考える 困りごとを抱えた方の事例を題材に個人ワーク、グループワークを行い、様々な視点から「支えあい」を考える
9月~10月	④地域の「わがまち支えあい協議会」への参加 地域の困りごと解決のための話しあいの場(協議体)に参加していただき、実際に行われる地域活動を体験します
3日目 10月21日(土) 10:00~12:00	⑤地域なんでも相談員登録説明 地域福祉コーディネーターへのつなぎ方、報告の方法 ※①~④を受講した方のみ

- 場 所 ふれあい会館 (〒183-0055 府中市府中町1-30 ふれあい会館内)
- 定 員 先着40名
- お申込み 右の二次元コード(申込みフォーム)、下記の電話・メール・FAXからお願いいたします。

申込みフォーム



わがまちタウンミーティング参加者募集

タウンミーティングとは?



わがまちタウンミーティングは、住民同士の支えあいを推進していくことを目的とした情報共有や学習の機会、つながりの機会として開催しています。今回は、「地域で何かしたいと思っているけれど、何ができるかな」「具体的にどうやって始めたら良いの?」とお考えになっている方に向けた勉強会を開催します。地域のつながりのきっかけの1つとして、府中市内の住民同士の支えあい活動を通して、自分にできること、やりたいことを探すお手伝いをさせていただきます。自分にできるちょっとした活動で、地域とつながるきっかけを学びませんか。

- 場 所 令和5年 9月10日(日) 14:30~16:30(14:00開場)
- 日 時 ルミエール府中 コンベンションホール飛鳥A・B (〒183-0055 府中市府中町2-24)
- 内 容 地域活動について(日本社会事業大学菱沼幹男教授からのコメント)、地域の支えあい活動の紹介、活動者からの体験談
- お申込み 右の二次元コード(申込みフォーム)、下記の電話・メール・FAXからお願いいたします。

申込みフォーム



問合せ・申込み

取り上げた内容の中で協力ができそうという方、「こんなことなら協力できる」などございましたら、府中市社会福祉協議会へお気軽にお問合せください。

社会福祉法人 府中市社会福祉協議会
地域活動推進課 まちづくり推進係

電話・FAX・メールでのお問合せは下記から
TEL: 042-364-5382 FAX: 042-362-9090
メール: fuwari@fsyakyo.or.jp

※FAX・メールの際は、研修名、氏名、住所、連絡先をご記載ください。



ホームページ紹介

府中市社会福祉協議会ホームページから、各わがまち支えあい協議会のホームページをご確認いただけます。わがまち支えあい協議会のホームページから、詳しい活動日程や活動の様子を掲載しております。ぜひご確認ください。

府中市社会福祉協議会ホームページ「わがまち支えあい協議会」

<http://www.fsyakyo.or.jp/wagamachi.html>

右の二次元コードよりアクセスできます▶



ふわり
社協マスコットキャラクター

明日からできる地域活動情報紙 /

Connect ぶちゅう

発行: 社会福祉法人 府中市社会福祉協議会

2023
August

Vol. 04

Take Free



世代を超えて活動中!

子どもボランティア体験
花壇整備の様子

活動インタビュー ①

Activity interview



竹内さん



資源ゴミまとめ出し(ちょこっとお手伝い)

地域活動に参加する30代の竹内さん。
同世代の方と気軽に参加できる居場所を作りたい!

Q. 活動に参加したきっかけは?

A. 府中で生まれ育ってきた中で地域のことを考えたり、関わったことがありませんでしたが、たまたま自治会が行う活動に参加したことで、地域活動への関心・意欲が高まりました。ただ、どこで何ができるのか、どうしたらいいのかわからない状態でしたところ、慣れ親しんだ押立町で活動している団体があることを貼りだされていたチラシを見て知り、交流会に参加したことが活動をするきっかけとなりました。

Q. 今後取り組みたいことは?

A. 同世代の活動者を増やしたいです。30代の自分が活動しているのを見て、同世代の方が参加してみようかなというきっかけになれたらいいなと思っています。身近に気軽に集まれる場所が少ないと感じているので、いろいろな人が集まりやすい場所として、いつでも誰でも来たい時に来て、やりたいことを自由にできる、地域の方々の居場所を作りたいです。ふらっと入れる居場所が良いと思っています。

活動インタビュー ②

Activity interview



サロン活動をする田中さん(居場所)

地域のサロン活動で活躍する子育て中の田中さん。
多世代で支えあって活動しています!

Q. 活動に参加したきっかけは?

A. 子どもが小学1年生になり退職し、日中比較的都合がつくようになったこともあり、「わがまちサロンにしふらっと!」の活動に参加し始めました。サロンの代表にならないか?とお話をいただいたときは、「子育てと活動の両立ができるのか?」や「自分に代表を務まるのか?」という不安もありましたが、皆さんの「若い発想で盛り上げてほしい」との一押しから、今では「わがまちサロンにしふらっと!」の代表を務めています。皆さんからの協力もあり、今も安心して活動できています。

Q. 今後取り組みたいことは?

A. 昨年までコロナ禍で活動内容も制限されていたため、できることも限られていましたが、今年からは活動の中にフリートークの時間を設け、参加者同士の交流を深めるようにしています。今後は小学生からできるカードゲームを企画しています。ご参加された方が後でお孫さんと一緒にできたり、ご夫婦の会話のきっかけにもなればと思い、ご参加された方への貸出なども検討しています。また、「わがまちサロンにしふらっと!」以外にも会ではフードドライブ・学童からの帰宅同行など、様々な活動を行っています。ご自身の生活に合わせて週1回からのご参加でも、一緒に活動して下さる方がいらっしゃいましたら、お気軽にお声がけください。

ぜひ、と一緒に活動してみませんか？

「わがまち支えあい協議会」の活動をご紹介します！

住民同士の支えあいのしくみ「わがまち支えあい協議会」で行う地域活動をご紹介します。

わがまち支えあい協議会とは、住民の皆さんのより身近な生活圏域の中で、住民自らさまざまな困りごとに気づき、共有し、一緒に解決していくしくみです。

現在市内11カ所の文化センター圏域ごとにわがまち支えあい協議会が発足し、様々な活動を行っています。今回は、その一部をご紹介します。身近な地域活動を知っていただき、ご自身の元気を地域の元気につなげていただくと嬉しいです。



わがまち支えあい協議会マップ



「食を通じた取り組み」

食べるものにお困りの方への食の支援。食を通してつながることが目的です。

活動内容

- フードドライブ
ご家庭などで余っている食品の寄付を集める、賞味期限の確認、仕分け
- フードパントリー
袋詰め、食品のお渡し



学校でのフードドライブの様子



フードパントリーでの袋詰めの様子

活動を通して、地域の皆さんとつながっていきなりたい思いで関わっています。何回かお会いする中で、顔見知りになれるのが嬉しいです。

ボランティアの方の丁寧な対応とそれとは別に相談にのってくれる安心感が嬉しいです。対応が温かく、毎度スタッフさんにお会いする度に元気がになります。



「ちょっとした生活支援」

活動を通して顔見知りになり、地域のつながりを作っていくことが目的です。

活動内容

- 電球交換やゴミ出しなど、公的サービスでは難しい、住民同士でできる30分程度のちょっとしたお手伝い。



近所で親切にお手伝いして下さる方がいて、とても安心です。



自分でも誰かのためにお役に立てるのだとわかり、自分にできることで活動しています。



「居場所」

子どもからお年寄りまで世代を問わず、どなたでも参加できる地域の居場所。

住み慣れた地域の中で孤立することなく、生きがいを持ち安心して暮らしていくための交流の場です。

活動内容

- サロンの開催
- 放課後の居場所づくり



毎回楽しみに来てくれる方もいて、意味のある活動だと感じています。



普段は参加者としてサロンに来ていますが、今回は演奏者として参加させていただきました。皆さんに聞いていただき良い機会となりました。



「子どもの見守り」

登校時や下校時、交通量の多い道などで旗を振り、子どもたちが安心して通行できるように見守りをしています。また放課後の見守りや、学童クラブからの帰宅に同行するなど、地域で子どもたちを見守っています。

活動内容

- 登下校の見守り
- 学童からの帰宅同行
- 子ども食堂

安全に下校できます。いつも見守りありがとうございます。



ボランティアをしてみても分かったこと、感じたことがたくさんありました。挨拶を返してくれたことが一番嬉しかったです。

府中東高等学校の生徒さんたちと一緒に見守り



「PR活動」

地域活動をより多くの方に知っていただくために、様々なPR活動を行っています。

活動内容

- チラシ配布
- 地域清掃
- まち歩き
- あいさつ・声かけ

会のベストを着てゴミ拾いをしています。地域の方から挨拶をしてもらえると、やりがいになります。



ご協力いただける方、またこちらに記載がなくても「こんなことであれば活動できます」という内容がございましたら、お気軽にお問合せください。詳細につきましては、裏面をご覧ください。